

【参考例】 国内代理人 見積書
◆見積書の様式は自由です。下記必要事項を記載してください。◆

見積書

〇〇株式会社 御中

御見積金額 ￥750,000-

申請書(様式第1)の日付より前

発行日 2023年5月12日

〇〇特許事務所
〒999-9999 東京都〇〇区〇〇1-1-1
TEL03-9999-9999 FAX03-9999-9999
担当：〇〇

出願国を明記

国内代理人名(事務所)及び住所を明記

出願国名	費用	単価	数量	金額(円)	消費税
米国	当所手数料(含 雑費、通信費、振込手数料)	100,000	1	100,000	10%
	現地代理人手数料	120,000	1	120,000	-
	現地庁費用	80,000	1	80,000	-
	翻訳料(日本語→英語)	40	10,000	400,000	10%
見積書には、補助対象外の費用(※)は含まない					
現地で発生する費用は、全て円建てにする					
現地代理人名(事務所名)及び所在国を明記 出願国と異なる場合は、支店または提携先であり、仲介料が発生しない旨を明記					
現地代理人名	△△IP & LAW LTD.	小計		700,000	
所在国	アメリカ	消費税		50,000	
備考		合計		750,000	

翻訳料は、1Wordにつき〇円、1頁につき〇円など
単価を明記
※国内で外注する場合は、外注先も明記
※現地で翻訳する場合も単価を明記し、円建てにする

- ※<出願手続>補助対象外の費用の例
- 外国特許庁に出願料を支払った後、後日、外国特許庁に支払う費用であって、「出願手続」以外に関する費用(審査請求料、中間応答費用、登録料、維持年金等)
- 先行技術調査に係る費用
- 本補助金の申請書や実績報告書の作成に係わる費用
- 海外での付加価値税(VAT)やサービス税等
- など